



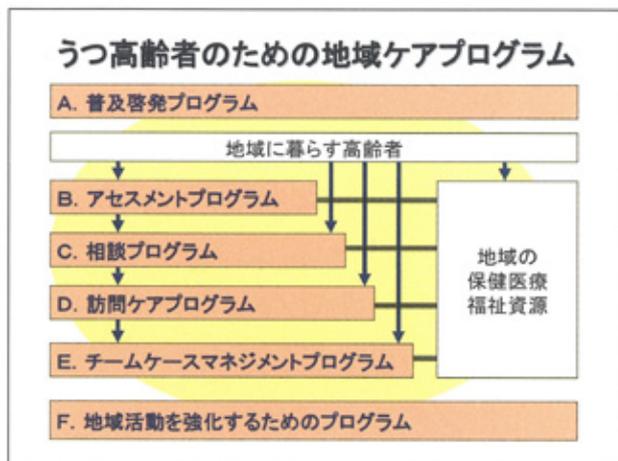
## 4. アセスメントプログラム

### 1 アセスメントプログラム



これから抑うつ高齢者等地域ケア事業の中のアセスメントプログラムについてお話いたします。

### 2 うつ高齢者のための地域ケアプログラム



まずは、抑うつ高齢者等地域ケアプログラムの全体像を復習します。このプログラムは普及啓発プログラム、アセスメントプログラム、相談プログラム、訪問ケアプログラム、チームケースマネジメントプログラム、地域活動を強化するためのプログラムという6つのプログラムで構成されています。アセスメントプログラムはこの中の2番目のプログラムです。

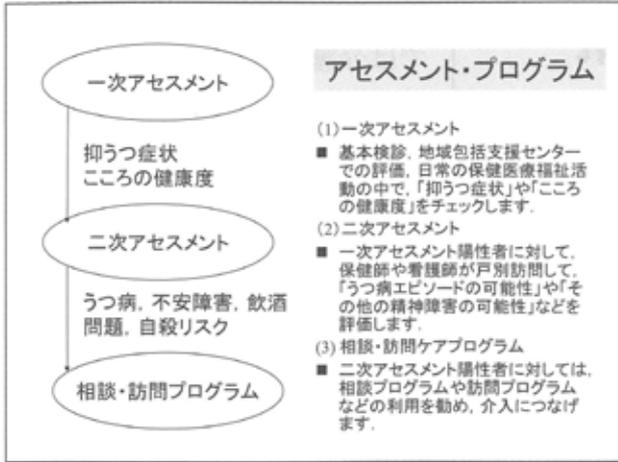
### 3 アセスメントプログラムとは（1）

#### アセスメントプログラムとは

- 日常の保健医療福祉活動の中で、うつ病や自殺リスクなど、ハイリスク状態にある高齢者を発見することを目的としています。
- 第一段階で、「抑うつ症状」や「精神的な健康度（ウエルビーイング）」を簡単にチェックし、第二段階で「うつ病エピソードの可能性」や「その他の精神障害の可能性」、「自殺リスク」などを詳しく評価することができます。

アセスメントプログラムは、日常の保健医療福祉活動の中で、うつ病や自殺リスクなど、ハイリスク状態にある高齢者を発見することを目的としています。このプログラムの中で、第一段階では「抑うつ症状」や「精神的な健康度」を簡単にチェックし、第二段階で「うつ病エピソードの可能性」やその他の精神障害、自殺リスクなどを詳しく評価することができます。

4 アセスメントプログラムとは（2）



第一段階のアセスメントは一次アセスメントと呼び、第二段階のアセスメントは二次アセスメントと呼びます。二次アセスメント陽性者に対しては、相談プログラムや訪問プログラムなどの利用を勧め、介入につなげます。

5 アセスメントプログラムの実際



それでは、一次アセスメントの実際について解説いたします。

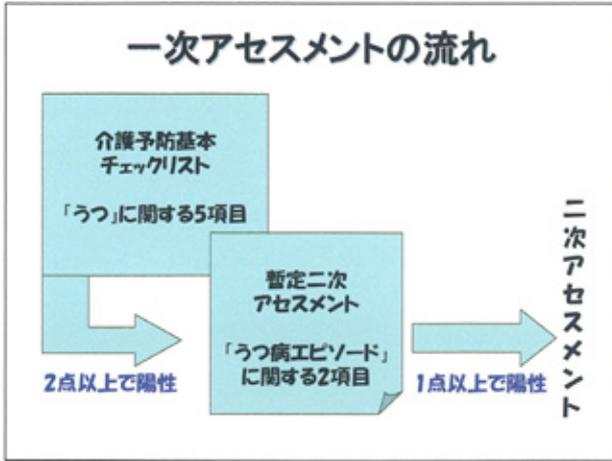
6 一次アセスメントとは

**一次アセスメントとは**

- 簡便な質問紙を用いて、「うつ症状」や「こころの健康度」についてアセスメントを行います。
- アセスメントツールとしては、介護予防アセスメントの「基本チェックリスト(21～25)」や「WHO-5こころの健康状態表」を使用することができます。
- アセスメント陽性例に対応できるように、アセスメントツールは、「抑うつ高齢者等地域ケア事業」など、二次アセスメント、相談プログラム、訪問プログラム、ケースマネジメントプログラムなどと連動している事業の中で使用します。

一次アセスメントでは、簡便な質問紙を用いて、「うつ症状」や「こころの健康度」のアセスメントを行います。ツールとしては、介護予防アセスメントの「基本チェックリスト」の21～25の項目や「WHO-5こころの健康状態表」を使用することができます。アセスメント陽性例に対応できるように、アセスメントツールは、「抑うつ高齢者等地域ケア事業」など、二次アセスメント、相談プログラム、訪問プログラム、ケースマネジメントプログラムなどと連動している事業の中で使用します。

7 一次アセスメントの流れ



仙台市の事業では、一次アセスメントでは介護予防基本チェックリストにある5項目の質問を使用し、さらに、この5項目の質問で2点以上のケースに対して、暫定二次アセスメントを実施します。この暫定二次アセスメントでは「うつ病エピソード」に関する2項目の質問をします。2項目の質問で1点以上、つまりいずれか1項目以上に該当した場合に、二次アセスメントを行います。

8 介護予防チェックリストの「うつ」に関する5項目

**介護予防チェックリストの「うつ」に関する5項目**

21. (ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない。	1. はい	0. いいえ
22. (ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった。	1. はい	0. いいえ
23. (ここ2週間) 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる。	1. はい	0. いいえ
24. (ここ2週間) 自分は役に立つ人間だとは思えない。	1. はい	0. いいえ
25. (ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする。	1. はい	0. いいえ

最近2週間の様子について聞く。得点を合計して2点以上の場合には、次の2項目の質問をする。

これは介護予防チェックリストの中にある「うつ」に関する5項目の質問です。

- (ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない。
  - (ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった。
  - (ここ2週間) 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる。
  - (ここ2週間) 自分は役に立つ人間だとは思えない。
  - (ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする。
- これらの項目について、「はい」「いいえ」で回答し、「はい」と答えた場合1点、「いいえ」と答えた場合は0点とします。本人が自分で読んで自分でチェック(自記式)してもかまいません。このアセスメントで2点以上の方には、さらに、

9 A1 抑うつ気分

**A1 抑うつ気分**

A1 悲しかったり、落ち込んだり、憂うつだったりすることがありますか。  
 はい  いいえ→A2  
 ↓  
 A1a その状態はいつ頃から続いていますか。  
 ( ) 頃から2週間以上続いている  
 はい  いいえ→A2  
 ↓  
 A1b その状態はほとんど毎日、ほとんど一日中続いていますか。  
 はい  いいえ→A2  
 ↓  
 「抑うつ気分あり」と評価→A2

「悲しかったり、落ち込んだり、憂うつだったりすることがありますか」と聞き、「はい」の場合はA1aに、「いいえ」の場合は次の質問のA2に行きます。A1aでは、「その状態はいつ頃から続いていますか」と聞いて、( )にそれを記載します。回答が「2週間以上続いている」に該当する場合は、「その状態はほとんど毎日、ほとんど一日中続いていますか」と聞きます。回答が「はい」の場合には、「抑うつ気分あり」と評価してA2の質問に行きます。

10 A2 興味、喜びの喪失

**A2 興味・喜びの喪失**



A2 仕事や趣味、あるいは普段楽しみにしていることなど、たいていのことに興味をもてないですか。  
はい いいえ→終了  
 ↓  
 A2a その状態はいつ頃からつづいていきますか。  
 ( )頃から  
 2週間以上続いている  
はい いいえ→終了  
 ↓  
 A2b その状態は、ほとんど毎日、ほとんど一日中続いていますか。  
はい いいえ→終了  
 ↓  
 「興味・喜びの喪失あり」と評価→終了

A2の質問では、「仕事や趣味、あるいは普段楽しみにしていることなど、たいていのことに興味をもてないですか」と聞きます。「はい」と回答した場合はA2aに行き、「その状態はいつ頃からつづいていきますか」と聞きます。その答えを( )に記載し、それが「2週間以上続いている」に該当すればA2bに行きます。「その状態は、ほとんど毎日、ほとんど一日中続いていますか」と聞いて「はい」と答えれば「興味・喜びの喪失あり」と評価し、暫定二次アセスメントを終了します。

11 一次アセスメントの終了

**一次アセスメントの終了**

- ここでは判定結果は特に説明しません。
- 「ご協力ありがとうございました。結果を判定してから、必要に応じて看護師または保健師が後でご連絡いたしますので、どうぞよろしくお願ひいたします」と述べて終了します。
- 但し、一次アセスメントの時点で、緊急の対応が必要と思われるケースに対しては、事業コーディネータに連絡して対応を検討します。

これらのアセスメント終了時点では判定結果は特に説明しません。「ご協力ありがとうございました。結果を判定してから、必要に応じて看護師または保健師が後でご連絡いたしますので、どうぞよろしくお願ひいたします」と述べて終了します。但し、一次アセスメントの時点で、緊急の対応が必要と思われるケースに対しては、しばらく話しを傾聴し、事業コーディネータと相談するなどして対応を検討します。

12 演習1

**演習 1**

2人ずつペアになって、評価者役と高齢者役に分かれます。評価者役の人は、基本チェックリストを使って、高齢者の抑うつ症状の有無をチェックしてください。

皆さんに一次アセスメントの練習をしてもらいます。2人ずつペアになって、評価者役と高齢者役に分かれます。評価者役の人は、基本チェックリストを使って、高齢者の抑うつ症状の有無をチェックしてください。

13 二次アセスメントの実際

二次アセスメントの実際

次に、二次アセスメントの実際について説明いたします。

14 二次アセスメントとは（1）

二次アセスメントとは(1)

- 一次アセスメント陽性者に対して、保健福祉専門職が戸別訪問などをして、二次アセスメントを実施します。
- 二次アセスメントでは、「うつ病」の可能性、「自殺リスク」の程度、「不安障害」「身体表現性障害」「アルコール関連障害」の可能性、「生活障害」の程度、「受診行動」が評価されます。

二次アセスメントとは、一次アセスメント陽性者に対して、保健福祉専門職が戸別訪問などをして、第二段階のアセスメントを行うものです。二次アセスメントでは、「うつ病」の可能性、「自殺リスク」の程度、「不安障害」、「身体表現性障害」、「アルコール関連障害」の可能性、「生活障害」の程度、「受診行動」などが評価されます。

15 二次アセスメントとは（2）

二次アセスメントとは(2)

- 二次アセスメント陽性者に対しては、保健福祉専門職がスクリーニングの結果をわかりやすく丁寧に説明します。
- 「支持的なケア」を行いながら、必要な情報を提供し、相談プログラムや訪問プログラムの利用を勧めます。

二次アセスメント陽性者に対しては、保健福祉専門職がアセスメントの結果をわかりやすく丁寧に説明します。また、「支持的なケア」を行いながら、必要な情報を提供し、相談プログラムや訪問プログラムの利用を勧めます。

16 二次アセスメントとは(3)

### 二次アセスメントとは(3)

- 緊急を要する場合には、まずは事業コーディネーター(担当課保健師)と相談し、必要に応じて相談医や医療機関と連携します。
- 介入が必要と思われるにも関わらず拒否された場合、アセスメントは陰性でも明らかに介入が必要と思われる場合には、ケースカンファレンスなどを利用して、今後の対応の方針を検討します。

緊急を要する場合には、まずは事業コーディネーターと相談し、必要に応じて相談医や医療機関と連携します。介入が必要と思われるにも関わらず拒否された場合、スクリーニングは陰性でも明らかに介入が必要と思われる場合には、ケースカンファレンスなどを利用して、今後の対応の方針を検討します。

17 うつ病エピソードの9つの症状(1)

### うつ病エピソードの9つの症状

過去2週間以上に亘って以下のいずれかの症状が、ほとんど毎日、ほとんど1日中続いている場合には、その絵を○で囲んでください。  
(必須症状を含む5個以上で大うつ病、2~4個で小うつ病を疑う)

これは大うつ病エピソードの診断基準にある9つの症状を漫画であらわしたカードですが、二次スクリーニングではまずこれらの項目からチェックしていきます。

18 うつ症状アセスメント

### うつ症状アセスメント

- 抑うつ気分(ほとんど毎日、ほとんど1日中)が2週間以上持続
- 興味や喜びの喪失(ほとんど毎日、ほとんど1日中)が2週間以上持続
- 食欲の減退または増加: 下記のうちいずれか
  - <食欲低下>が2週間以上持続
  - <体重減少>が1ヶ月に3kg以上
  - <食欲増加>が2週間以上持続
  - <体重増加>が1ヶ月に3kg以上
- 睡眠障害(不眠または睡眠過多): 下記のうちいずれか
  - <不眠>が2週間以上持続
  - <過眠>が2週間以上持続
- 精神運動の障害(強い焦燥感・運動の制止): 下記のうちいずれか
  - <動きが遅くなった>が2週間以上持続し、そのことを誰かに指摘された
  - <じっとしていられない>が2週間以上持続し、そのことを誰かに指摘された
- 疲れやすさ・気力の減退が2週間以上持続
- 強い罪責感(自分に価値がない、罪悪感)が2週間以上持続
- 思考力や集中力低下(決断困難・思考力減退・集中力減退のいずれか)が2週間以上持続
- 自殺への思い: 下記のうちいずれか
  - <死についての反復思考>が2週間以上持続
  - <自殺念慮>が2週間以上持続
  - <自殺念慮>に具体的計画が伴っている
  - <自殺念慮>を実際に行動に移した(自殺企図)

これは厚生労働省の研究班が作成した介護予防の「うつ予防・支援マニュアル」に掲載されているアセスメント表です。これを用いてうつ病を評価することもできます。

19 二次アセスメントの導入

二次アセスメントの導入

- 「〇〇さん、今日は時間をとっていただきありがとうございます。先日のアンケート調査で、〇〇さんは最近〇〇〇(例:元気がでない)ということでしたので、今日は訪問させていただきました。少しお話を聞かせていただけますか」
- 「最近、2週間ぐらいのことについてお聞きしますので、あてはまることがあればお教えください」

二次アセスメントを導入するときは、たとえば、「〇〇さん、今日は時間をとっていただきありがとうございます。先日のアンケート調査で、〇〇さんは最近〇〇〇(例:元気がでない)ということでしたので、今日は訪問させていただきました……」といった感じではじめます。

20 A1 抑うつ気分

A1 抑うつ気分



- A1 悲しかったり、落ち込んだり、憂うつだったりすることがありますか。  
 はい  いいえ→A2  
 ↓  
 A1a その状態はいつ頃から続いていますか。  
 ( )頃から2週間以上続いている  
 はい  いいえ→A2  
 ↓  
 A1b その状態はほとんど毎日、ほとんど一日中続いていますか。  
 はい  いいえ→A2  
 ↓  
 「抑うつ気分」にチェック→A2

抑うつ気分は、「悲しかったり、落ち込んだり、憂うつだったりすることがありますか」と聞き、「はい」の場合はA1aに、「いいえ」の場合は次の質問のA2に行きます。A1aでは、「その状態はいつ頃から続いていますか」と聞いて、( )にそれを記載します。回答が「2週間以上続いている」に該当する場合は、「その状態はほとんど毎日、ほとんど一日中続いていますか」と聞きます。回答が「はい」の場合には、「抑うつ気分」があると評価します。

21 A2 興味、喜びの喪失

A2 興味・喜びの喪失



- A2 仕事や趣味、あるいは普段楽しみにしていることなど、たいていのことに興味をもてないですか。  
 はい  いいえ→A3  
 ↓  
 A2a その状態はいつ頃からつづいていますか。  
 ( )頃から2週間以上続いている  
 はい  いいえ→A3  
 ↓  
 A2b その状態は、ほとんど毎日、ほとんど一日中続いていますか。  
 はい  いいえ→A3  
 ↓  
 「興味・喜びの喪失」にチェック→A3

興味・喜びの喪失については、「仕事や趣味、あるいは普段楽しみにしていることなど、たいていのことに興味をもてないですか」と聞きます。「はい」と回答した場合はA2aに行き、「その状態はいつ頃からつづいていますか」と聞きます。その答えを( )に記載し、それが「2週間以上続いている」に該当すればA2bに行きます。「その状態は、ほとんど毎日、ほとんど一日中続いていますか」と聞いて「はい」と答えれば「興味・喜びの喪失」にチェックします。

22 A3 食欲の減退または増加 (減退)

**A3 食欲の減退または増加 (減退)**



A3-1 いつもより食欲がないですか  
はい いいえ→A3-2  
 ↓  
 A3-1a その状態は2週間以上続いていますか。  
はい いいえ→A3-2  
 ↓  
 「食欲の減退」にチェック→A3-2  
 ↓  
 A3-2 減量しようとしていないのに体重が減っていますか。  
はい いいえ→A3-3  
 ↓  
 A3-2a いつも体重と比べて、今はどのくらい減りましたか。  
 ( )kg減少  
 3kg/月以上の減少がある  
はい いいえ→A3-3  
 ↓  
 「食欲の減退」にチェック→A3-3

食欲の減退では、「いつもより食欲がないですか」と聞きます。「はい」と回答したら A3-1a に行きます。「その状態は2週間以上続いていますか」と聞き、「はい」であれば、「食欲の減退」にチェックし、A3-2 に行きます。「減量しようとしていないのに体重が減っていますか」と質問して「はい」と答えたら、「いつもの体重と比べて、今はどのくらい減りましたか」と聞きます。( )kg 減少と記載し、「それが3kg/月以上の減少がある」に該当すれば、再び「食欲の減退」にチェックします

23 A3 食欲の減退または増加 (増加)

**A3 食欲の減退または増加 (増加)**



A3-3 いつもより食欲がずっと増えていますか。  
はい いいえ→A3-4  
 ↓  
 A3-3a その状態は、2週間以上続いていますか。  
はい いいえ→A3-4  
 ↓  
 「食欲の増加」にチェック→A3-4  
 ↓  
 A3-4 食欲が非常に増進して、体重が増えていますか。  
はい いいえ→A4  
 ↓  
 A3-4a いつも体重と比べて、今はどのくらい増えましたか。  
 ( )kg増加  
 3kg/月以上の増加  
はい いいえ→A4  
 ↓  
 「食欲の増加」にチェック→A4

食欲の増加については、「いつもより食欲がずっと増えていますか」と聞きます。「はい」と答えたら、「その状態は、2週間以上続いていますか」と聞きます。「はい」の場合は「食欲の増加」にチェックします。「食欲が非常に増進して、体重が増えていますか」という質問もします。「はい」と答えたら、「いつもの体重と比べて、今はどのくらい増えましたか」と聞きます。( )kg 増加と記載し、3kg/月以上の増加の場合、「食欲の増加」にチェックします。

24 A4 睡眠障害

**A4 睡眠障害**



A4-1 ほとんど毎晩眠れないですか、寝つきが悪かったり、夜中に起きたり、朝非常に早く目覚めたりすることはありますか。  
はい いいえ→A4-2  
 ↓  
 A4-1a その状態は2週間以上続いていますか。  
はい いいえ→A4-2  
 ↓  
 「睡眠障害」にチェック→A5  
 ↓  
 A4-2 毎日眠り過ぎますか。  
はい いいえ→A5  
 ↓  
 A4-2a その状態は2週間以上続いていますか。  
はい いいえ→A5  
 ↓  
 「睡眠障害」にチェック→A5

睡眠障害については、「ほとんど毎晩眠れないですか」「寝つきが悪かったり、夜中に起きたり、朝非常に早く目覚めたりすることはありますか」と聞きます。「はい」と答えた場合には、「その状態は2週間以上続いていますか」と聞きます。「はい」と答えた場合には「睡眠障害」をチェックします。眠れている人には過眠をチェックします。「毎日眠り過ぎますか」と聞いて、「はい」と答えたら、「その状態は2週間以上続いていますか」と聞きます。「はい」であれば睡眠障害」にチェックします。

25 A5 精神運動の障害(制止)

**A5 精神運動の障害(制止)**



A5-1 話し方や動作が普段より遅くなっていますか。  
はい いいえ→A5-2  
 ↓  
 A5-1a その状態は2週間以上続いていますか。  
はい いいえ→A5-2  
 ↓  
 A5-1b 話し方や動作が遅くなったと誰かに言われますか。  
はい いいえ→A5-2  
 ↓  
 「精神運動の障害(制止)」にチェック→A5-2

精神運動の制止は、「話し方や動作が普段より遅くなっていますか」と聞きます。「はい」と答えたら、「その状態は2週間以上続いていますか」と聞きます。「はい」と答えたら、「話し方や動作が遅くなったと誰かに言われますか」と聞きます。「はい」と答えたら「精神運動の障害(制止)」にチェックします。

26 A5 精神運動の障害(焦燥)

**A5 精神運動の障害(焦燥)**



A5-2 いつも動き回っていないくてはならない、つまり、じっと座ってられず、うろろしていたり、座っている間も手をじっとさせていられなかったりしますか。  
はい いいえ→A6  
 ↓  
 A5-2a その状態は2週間以上続いていますか。  
はい いいえ→A6  
 ↓  
 A5-2b いつも動き回っている、と誰かに言われますか。  
はい いいえ→A6  
 ↓  
 「精神運動の障害(焦燥)」にチェック→A6

精神運動の焦燥は、「いつも動き回っていないくてはならない、つまり、じっと座ってられず、うろろしていたり、座っている間も手をじっとさせていられなかったりしますか」と聞きます。「はい」と答えたら「その状態は2週間以上続いていますか」と聞きます。「はい」と答えたら、「いつも動き回っている、と誰かに言われますか」と聞きます。「はい」と答えたら、「精神運動の障害(焦燥)」にチェックします。

27 A6 疲れやすさ、気力の減退

**A6 疲れやすさ・気力の減退**



A6 いつもより疲れたり、気力が低下していると感じていますか。  
はい いいえ→A7  
 ↓  
 A6-a その状態は2週間以上続いていますか。  
はい いいえ→A7  
 ↓  
 「疲れやすさ・気力の減退」にチェック→A7

疲れやすさ・気力の減退は、「いつもより疲れたり、気力が低下していると感じていますか」と聞きます。「はい」と答えたら、「その状態は2週間以上続いていますか」と聞きます。「はい」と答えたら、「疲れやすさ・気力の減退」にチェックします。

28 A7 強い罪責感

**A7 強い罪責感**



A7 自分は価値のない人間であると感じたり、罪悪感を感じたりしていますか。  
 はい  いいえ  
 ↓  
 A7-1 その状態は2週間以上続いていますか。  
 はい  いいえ  
 ↓  
 「強い罪責感」にチェック→A8

強い罪責感とは「自分は価値のない人間であると感じたり、罪悪感を感じたりしていませんか」と聞きます。「はい」と答えたら、「その状態は2週間以上続いていますか」と聞きます。「はい」と答えたら、「強い罪責感」にチェックします。

29 A8 決断困難、思考力の減退、集中力の減退

**A8 決断困難/思考力減退/集中力減退**



A8-1 物事に集中するのが普段よりずっと難しいですか。  
 はい  いいえ→A8-2  
 ↓  
 A8-1a その状態は2週間以上続いていますか。  
 はい→集中力減退→A8-2  いいえ→A8-2  
 ↓  
 A8-2 普段より考える速度がずっと遅くなったり、考えがまとまらなくなったりしていませんか。  
 はい  いいえ→A8-3  
 ↓  
 A8-2a その状態は2週間以上続いていますか。  
 はい→思考力減退→A8-3  いいえ→A8-3  
 ↓  
 A8-3 普段なら問題なく決められることが、なかなか決められなくなっていますか。  
 はい  いいえ→A9  
 ↓  
 A8-3a その状態は2週間以上続いていますか。  
 はい→決断困難→A9  いいえ→A9

集中力減退は、「物事に集中するのが普段よりずっと難しいですか」と聞きます。「はい」と答えたら、「その状態は2週間以上続いていますか」と聞きます。「はい」と答えたら「集中力減退」にチェックします。思考力の減退は、「普段より考える速度がずっと遅くなったり、考えがまとまらなくなったりしていませんか」と聞きます。「はい」と答えたら、「その状態は2週間以上続いていますか」と聞きます。「はい」と答えたら、「思考力減退」にチェックします。決断困難は、「普段なら問題なく決められることが、なかなか決められなくなっていますか」と聞きます。「はい」であれば、「その状態は2週間以上続いていますか」と聞きます。「はい」であれば、「決断困難」にチェックします。

30 A9 自殺への思い

**A9 自殺への思い**



A9-1 死について何度も考えたりしますか。  
 はい  いいえ→A9-2  
 ↓  
 A9-1a その状態は2週間以上続いていますか。  
 はい→「自殺への思い」にチェック  いいえ→A9-2  
 ↓  
 A9-2 気分がひどく落ち込んで自殺について考えることがありますか。  
 はい→「自殺への思い」にチェック  いいえ→A項目評価  
 ↓  
 A9-2a その状態は2週間以上続いていますか。  
 はい→「自殺への思い」にチェック  いいえ→A項目評価  
 ↓  
 A9-2b どうやって自殺するか具体的な計画を立てましたか。  
 はい→「自殺への思い」にチェック  いいえ→A項目評価  
 ↓  
 A9-2c どのようなやり方で自殺しようと考えましたか。  
 (具体的な内容: )  
 ↓  
 A9-2d 実際に自殺しようとしたか。  
 はい→「自殺への思い」にチェック  いいえ→A項目評価

自殺への思いは、「死について何度も考えたりしますか」と聞きます。「はい」と答えたら、「その状態は2週間以上続いていますか」と聞きます。「はい」と答えたら、「自殺への思い」にチェックします。「気分がひどく落ち込んで自殺について考えることがありますか」と聞きます。「はい」と答えたら、「その状態は2週間以上続いていますか」と聞きます。「はい」と答えたら、「自殺への思い」にチェックします。「どうやって自殺するか具体的な計画を立てましたか」と聞きます。「はい」と答えたら、「自殺への思い」にチェックし、「どのようなやり方で自殺しようと考えましたか」と聞きます。具体的内容を括弧内に記載し、「実際に自殺しようとしたか」と聞きます。「はい」と答えたら、「自殺への思い」にチェックします。



34 A10 不安症状

**A10 不安症状**



不安

心配

☐はい→「不安症状」にチェック

☐いいえ



☐はい→「不安症状」にチェック

☐いいえ

不安症状をチェックするには、「わけもなく不安になったり、気持ちが落ち着かなくなったりすることがありますか」と聞きます。あれば、「不安症状」にチェックします。また、「突然ひどく不安になることがありますか」と聞きます。「はい」と答えれば、「不安症状」にチェックします。

35 A11 原因不明の身体症状

**A11 原因不明の身体症状**



?

☐はい→「原因不明の身体症状」にチェック

☐いいえ

原因不明の身体症状については、「過去1ヶ月間にわたって、原因がわからない持続的な痛みや身体症状に悩まされているということはありませんか」と聞きます。例えば、頭痛、胸痛、腹痛、腰痛、めまい、ふらつき、息苦しさ、ものが飲み込みにくい、吐き気、下痢、頻尿、皮膚の発疹、しびれ、うずき、などがあります。「はい」と答えれば、「原因不明の身体症状」にチェックします。

36 A12-1 アルコール関連障害の可能性

**A12-1 アルコール関連障害の可能性**



ちょっと飲み過ぎかな

☐はい

↓

「アルコール関連障害の可能性」にチェック

☐いいえ

アルコール問題については、まず、「飲酒量を減らさなければならなかったと感じたことがありますか」と聞きます。「はい」と答えたら、「アルコール関連障害の可能性」にチェックします

37 A12-2 アルコール関連障害の可能性

**A12-2 アルコール関連障害の可能性**



ほっとしてくれ!

大丈夫か?

➤ 他人があなたの飲酒を批難するので気にさわったことがありますか

はい  
↓  
「アルコール関連障害の可能性」にチェック

いいえ

また、「他人があなたの飲酒を批難するので気にさわったことがありますか」と聞きます。「はい」と答えれば、「アルコール関連障害の可能性」をチェックします。

38 A12-3 アルコール関連障害の可能性

**A12-3 アルコール関連障害の可能性**



➤ 自分の飲酒について、悪いとか、申しわけないと感じたことがありますか。

はい  
↓  
「アルコール関連障害の可能性」にチェック

いいえ

自分の飲酒について、悪いとか、申しわけないと感じたことがありますか。「はい」と答えれば、「アルコール関連障害の可能性」にチェックします。

39 A12-4 アルコール問題

**A12-4 アルコール問題**



➤ 神経を落ち着かせたり、二日酔いを治すために、「迎え酒」をしたことがありますか。

はい  
↓  
「アルコール関連障害」の可能性にチェック

いいえ

「神経を落ち着かせたり、二日酔いを治すために、迎え酒をしたことがありますか」と聞きます。「はい」と答えたら、「アルコール関連障害の可能性」にチェックします。

40 A13 受診行動

**A13 受診行動**

A13 「まとめると〇〇さんには、これまでに〇〇〇(A1～A12までの該当項目)といったことがあったのですか、このようなことについて、医者や専門家、ご家族や友達などに相談なさいましたか」  
 はい  いいえ

↓

A13-1a 何科を受診されましたか。  
 精神科/神経科/神経精神科(医療機関名)  
 心療内科(医療機関名)  
 その他(医療機関名)

A13-1b お薬はどんなものですか。  
 抗うつ薬(特定する)  
 抗不安薬(特定する)  
 睡眠薬(特定する)  
 その他(特定する)

A13-2 そのことについて、その他の専門家に相談なさいましたか  
 (その他の専門家とは、心理学者、ソーシャルワーカー、カウンセラー、看護師、お坊さんや神父さん、その他の補助的専門家をさす)  
 はい(特定する)  いいえ

A13-3 そのことについて、ご家族やお友達、お知り合いの方などに相談なさいましたか。  
 はい(特定する)  いいえ

最後に、「まとめると〇〇さんには、これまでに〇〇〇(A1～A12までの該当項目)といったことがあったのですか、このようなことについて、医者や専門家、ご家族や友達などに相談なさいましたか」と聞きます。「はい」と答えたら、「何科を受診されましたか」と聞き、該当項目をチェックします。また、「お薬はどんなものですか」と聞き、再び該当項目にチェックします。また、その他そのことについて、その他の専門家に相談なさいましたかと聞き、対象を選択します。

41 A14～A15 生活の支障、過去のエピソード

**A14-A15 生活への支障/過去のエピソード**

A14 〇〇さんは、〇〇〇(A1～A12までの該当項目)のために、仕事や家事ができなかったり、家族の世話や自分自身のことができないなど、生活や活動にどのくらい支障が生じましたか。  
 まったくない  
 少し  
 いくらか  
 たいへん「生活への支障(機能障害)」にチェック

A15 〇〇さんは、以前にも同じようなこと(A1～A12までの該当項目)を経験したことがありますか。  
 はい  いいえ

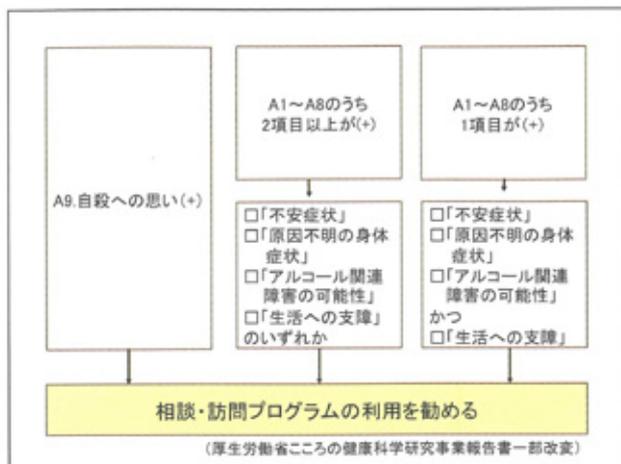
↓

最初にそのような状態を経験したのは何歳のときでしたか。  
 ( )歳のとき

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

さらに、生活への支障については、「〇〇さんは、〇〇〇(A1～A12までの該当項目)のために、仕事や家事ができなかったり、家族の世話や自分自身のことができないなど、生活や活動にどのくらい支障が生じましたか」と聞きます。「たいへん」と答えられた場合に、「生活への支障(機能障害)」にチェックします。さらに、「〇〇さんは、以前にも同じようなこと(A1～A12までの該当項目)を経験したことがありますか」と聞きます。「はい」と答えたら、「最初にそのような状態を経験したのは何歳のときでしたか」と聞き、( )に記載します。最後に、「以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました」と言います。

42 「A9 自殺への思い」があった場合



最終的には、A9「自殺への思い」があった場合は、相談・訪問プログラムの利用を勧めます。あるいは、A1～A8のうち2項目以上が(+)の場合は(つまり小うつ病以上)、「不安症状」、「原因不明の身体症状」、「アルコール関連障害の可能性」、「生活への支障」のいずれかがあれば、相談・訪問プログラムの利用を勧めます。A1～A8のうち1項目だけが(+)の場合は、「不安症状」「原因不明の身体症状」「アルコール関連障害の可能性」のいずれかがあって、かつ「生活への支障」があれば、相談・訪問プログラムの利用を勧めます。

43 演習

### 演習

- (1) 2人ずつペアを組んで、二次アセスメントを実施してください。
- (2) 二次アセスメントの結果を評価し、本人に結果を説明するとともに、介入の必要性を判断し、必要な場合には相談プログラムや訪問プログラムなどのサービスの利用を勧めてください。

二次アセスメントは少し複雑ですので、はじめのうちは9つのうつ病エピソードの症状に習熟することからはじめるとよいかと思います。演習では、二次アセスメントの中の「うつ病の可能性」を評価する方法を練習したいと思います。2人ずつペアを組み、評価者役と高齢者役を決めてください。評価者役の人は、高齢者役の人に、うつ病エピソードの9つの症状についてインタビューし、大うつ病または小うつ病の可能性について評価してください。これでアセスメントプログラムの説明を終わります。